

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気象庁の取組

気象庁は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて以下の取組を進めています。

1. ポータルサイトの開設等による気象情報の提供

ポータルサイトの開設等により気象情報を分かりやすく提供します。

(1) ポータルサイトの開設

各競技会場周辺の気象状況、天気予報や雨雲の動き、紫外線情報等を確認していただくため、ポータルサイトを令和元年7月に開設しました。

本サイトは、日本語と英語により情報を提供します。また、競技名、会場名または地図から、必要な情報にアクセスしやすいように構成しています。

スマートフォンからの閲覧も可能であり、多くの方にご活用いただくことを想定しています。

ポータルサイト：

日本語 <https://www.data.jma.go.jp/tokyo2020/#lang=jpn>

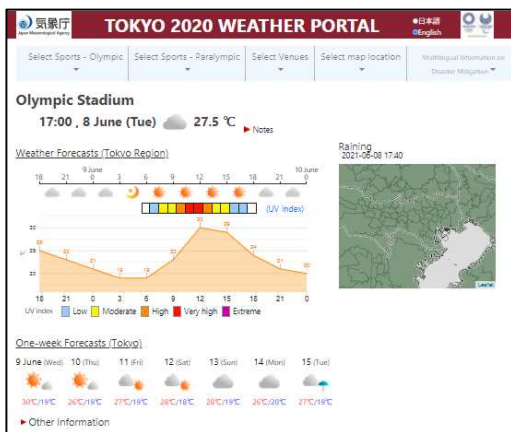
英語 <https://www.data.jma.go.jp/tokyo2020/#lang=eng>

(2) 15 言語による防災気象情報の提供

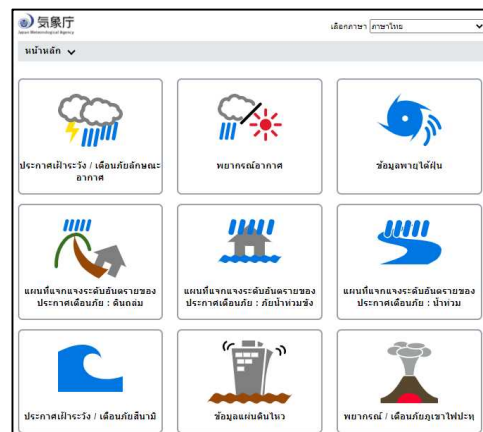
令和元年7月に気象庁ホームページにおいて7言語による危険度分布の提供を開始し、その後も拡充を図りました。令和2年4月からは、15言語^{*}により、気象警報、天気予報、台風情報、キキクル（危険度分布）、津波警報、地震情報、噴火警報といった情報を提供しています。

^{*} 日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、インドネシア語、ベトナム語、タガログ語、タイ語、ネパール語、クメール語、ビルマ語、モンゴル語
多言語による防災気象情報の提供ページ：

<https://www.data.jma.go.jp/multi/index.html>



ポータルサイト



多言語による防災気象情報の提供ページ(タイ語の例)

2. 組織委員会への情報提供を通じた大会運営への貢献

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）へきめ細かな気象情報等を提供します。

（1） 競技会場毎の詳細な気象予測資料の提供

屋外の会場で実施されるセーリング等の競技は、風向・風速や気温など気象条件による影響が大きいことから、予測地点に競技会場周辺を加えた詳細な気象予測資料を組織委員会に提供します。この資料は、安全で公平な競技運営のためなどに活用されます。

（2） 静止気象衛星「ひまわり」による集中的な観測及び画像提供

激しい雷雨等をもたらす積乱雲の急発達等を早期に把握するため、大会期間中、静止気象衛星「ひまわり」により、多くの大会会場が集まる首都圏を中心とした領域を集中的に観測し、その画像を組織委員会に提供します。この画像は、大会の安全な運営などのために活用されます。

なお組織委員会に提供する衛星画像の一部は、上記のポータルサイトにも掲載し、皆様にもご覧いただけます。

3. 暑さ対策に資する情報発信

暑さ対策を効果的に進めていただくために、関連する気象情報の強化に取り組んでいます。令和元年6月に「2週間気温予報」の提供を開始するとともに、令和2年3月には「気温分布予報」の高解像度化を行いました。さらに、環境省と連携して、熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境が予測される際に対策を促す「熱中症警戒アラート」を本年4月28日から提供しています。

熱中症から身を守るために：

日本語 <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kurashi/netsu.html>

英語 https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/data/kouon/heat_illness.html

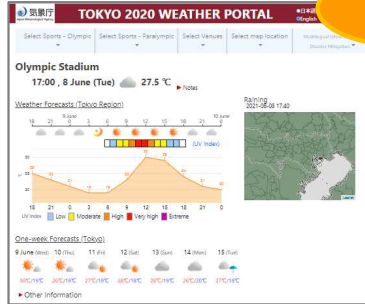
気象情報の提供による大会運営の支援等

- ポータルサイトの開設等により、暑さや台風等の情報も含む天気や防災に関する情報を分かりやすく提供。
- 気象情報等を東京2020大会組織委員会等にきめ細やかに提供し、大会の円滑な運営に貢献。
- 大会は暑さの厳しい時期に開催されることから、暑さ対策に資する情報を適時的確に発表。

ポータルサイト等による情報提供

○ ポータルサイトによる情報発信

- 大会期間中、競技が行われる各地の気象情報をポータルサイトにより発信

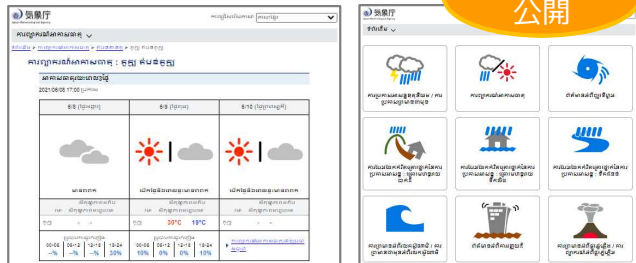


R1.7
公開

ポータルサイト

○ 多言語による情報提供の強化

- 天気予報（暑さへの注意を含む）、気象警報、津波警報等の防災気象情報を15言語で提供。各情報の意味や取るべき行動もあわせて解説



R1.7
公開

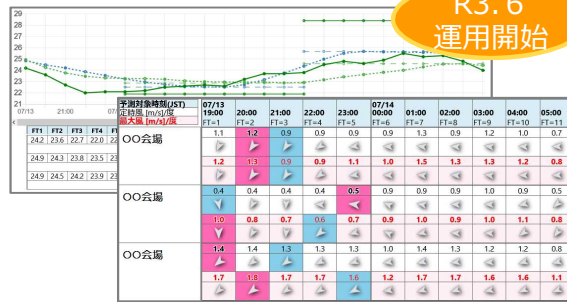
多言語版ホームページ

大会の円滑な運営の支援

○ 大会組織委員会との連携

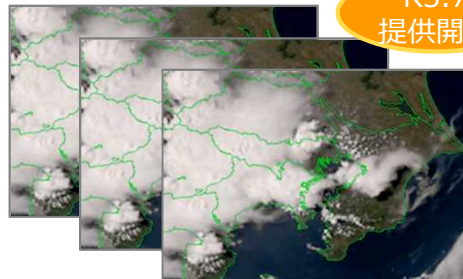
- 東京2020大会組織委員会「気象情報センター」に気象庁職員を派遣
- 東京2020大会組織委員会と連携し、大会関係者に情報提供を行うことにより円滑な大会運営等を支援

H30.10
より派遣



R3.6
運用開始

競技会場ごとの詳細な気象予測資料の提供



R3.7
提供開始

気象衛星「ひまわり」による首都圏の集中観測

暑さ対策

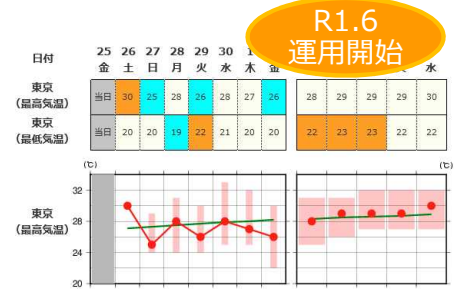
○ 熱中症に関する情報発表

- 熱中症関連情報をまとめた英語版ポータルサイト等による情報発信
- 8日先以降の地点ごとの最高／最低気温等を「2週間気温予報」として提供
- 詳細な気温分布予報の提供
- 環境省と連携して、熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境が予測される際に対策を促す「熱中症警戒アラート」を提供

運用中

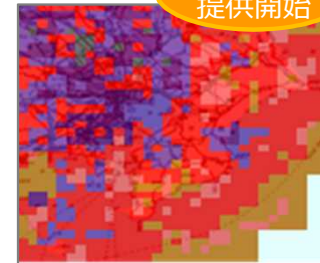


日英2言語によるポータルサイト



2週間気温予報

R2.3
提供開始



詳細な気温分布予報



R3.4
提供開始

熱中症警戒アラート